

建材試験情報

1992年2月号 VOL.28

目次

巻頭言

地球環境問題と建材／田中正躬……………5

技術レポート

高強度コンクリート用骨材の選定方法に関する一実験／真野孝次・飛坂基夫……………6

試験報告

二重折半屋根「日輪フレームパック」の性能試験……………12

規格基準紹介

第233回日本工業標準調査会（建築部会）の開催……………25

コンクリート生産工程管理用試験方法—

骨材のアルカリシリカ反応性試験方法（迅速法）……………

試験設備紹介

三鷹試験室の試験設備の紹介……………30

連載 試験装置のおいたち — ④熱伝導率測定装置（G.H.P法）／三宅行美…34

読者欄

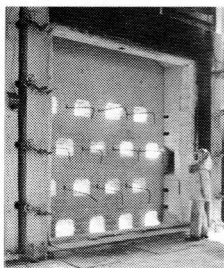
建材試験ニュース……………42

2次情報ファイル……………46

お知らせ……………48

編集後記……………51

■表紙写真



壁の耐火試験に用いられる加熱炉

壁の試験体はこの加熱炉の前面にはめ込まれ、この火炎で最大2時間まで加熱される。火炎は軽油炎で、30分で840℃、1時間で925℃、2時間で1010℃に達するように調整される。

ひびわれ防止に

小野田エクスパン

（膨張材）

海砂使用コンクリートに

ラスナイン

（防錆剤）

防水コンクリートに

小野田NN

（防水剤）

マスコンクリートに

小野田リタール

（凝結遅延剤）

高強度コンクリートパイルに

小野田Σ1000

（高強度混和材）

水中でのコンクリートに

エルコン

（水中コンクリート混和剤）

岩石、コンクリート破砕に

ブライスター

（静的破砕剤）

橋梁、機械固定に

ユーロックス

（無収縮グラウト材）

地盤の支持力増加に

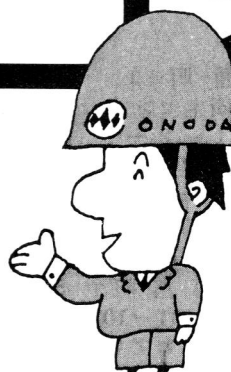
アロフィクスMC

（超微粒子注入材）

生コン、細骨材中の塩分判定に

カンタブ

（塩化物測定計）



（株）小野田

〒136 東京都江東区南砂2丁目7番5号

東陽町小野田ビル

電話 03-5683-2016